



い ち い

八郎潟中学校
校 報 NO. 6
令和 7 年 9 月 1 日発行



駆け抜けた夏！！～生徒の頑張りを紹介します～

第67回秋田県吹奏楽コンクール（8月1日 あきた芸術劇場ミルハス）
【中学生小編成の部】 【銀 賞】

秋田県中学校ソフトテニス夏季研修大会（8月3日 大館市高館公園テニスコート）
【女子団体戦】 【第3位】

第53回東北中学校ソフトテニス大会（8月4日・5日 宮城県仙台市 泉総合運動場（庭球場））
【女子個人戦】 【1回戦惜敗】 ○○○○・○○○○ 組 1－4 ○○・○○（山形県）
【男子個人戦】 【1回戦惜敗】 ○○○○・○○○○ 組 1－4 ○○・○○（岩手県）

※○○○○さんが、将軍野クラブから秋田県代表で東北大会に出場しました。

第25回全日本中学生ソフトボール女子大会（8月9日～11日大阪府堺市）
【1回戦勝利】 AKITA・F・SPIRITS・勝平中 7－0 徳島イーグレット（徳島県）
【2回戦勝利】 AKITA・F・SPIRITS・勝平中 6－1 YSCジュニア（山梨県）
【3回戦惜敗】 AKITA・F・SPIRITS・勝平中 0－3 岡山エンゼルス（岡山県）

8人が合同
チームで出場
しました。

第3回大館オープンソフトテニス選手権（8月10日 大館市高館公園テニスコート）
【女子団体戦】 【準優勝】

一日市盆踊り 【中学生団体の部】 【優勝】 八郎潟中 吹奏楽部

リトルリーグ・ソフトボールワールドシリーズ（8月4日～8日 アメリカ：ノースカロライナ州）
【2回戦勝利】 東北ソフトボールリーグ 6－1 カナダ
【3回戦惜敗】 東北ソフトボールリーグ 2－3 ノースカロライナ州
【敗者復活戦3回戦惜敗】 東北ソフトボールリーグ 0－1 インディアナ州

○○○○さんが
出場しました。

🍷 9月の行事予定 🍷

※まだまだ暑い日が続きます。体調管理には十分気をつけてください。

1日(月) 振替休業日(8月30日の分) 定期集金口座振替日	20日(土) 市郡秋季大会(10月14日振替) 3年実力テスト(理社)
3日(水) フッ化物洗口 専門委員会 選挙管理委員会	21日(日) 市郡秋季大会
4日(木) 生徒会役員選挙告示	22日(月) ほうじ茶(放課後)
5日(金) 生徒会役員選挙候補者受付(～10日) 総合B(感謝の会)	23日(火) 秋分の日 部活動テスト休み(～25日)
8日(月) SC相談日(9:00～12:00)	24日(水) フッ化物洗口 SPほうじ茶 職員会議
9日(火) 中央教育事務所長訪問	25日(木) 秋季大会報告会
10日(水) フッ化物洗口 生徒会役員立候補者受付締切	26日(金) 1学期期末テスト
11日(木) 1年防災教室(自衛隊出張講座) 選挙管理委員会	29日(月) SC相談日(9:00～12:00) 立会演説会リハーサル
15日(月) 敬老の日	30日(火) 生徒会立会演説会・投票
16日(火) II期後半時間割開始	10/6(月) SC相談日(13:00～16:00)
17日(水) フッ化物洗口 SPほうじ茶	10/7(火) 生徒会任命式 専門委員会
19日(金) 3年実力テスト④(国数英)	10/8(水) フッ化物洗口
	10/9(木) 1学期終業式・2学期始業式 ※秋季休業(10日～13日)
	10/14(火) 振替休業日(9月20日分)

4月17日(木)に3年生を対象に全国学力・学習状況調査(国語・数学・理科)が行われました。その結果が届きましたので、皆様にお知らせいたします。この調査は、生徒の学力や学びの状況を把握して、よいところは一層の充実を図り、不足している部分については、授業改善や日々に指導の見直しを図っていこうとするものです。

生徒質問紙調査では、県平均や全国平均を上回る項目が多くありました。基本的な生活習慣(朝食を毎日食べる、起床、就寝時刻など)や「規範意識」、「自己有用感」、「地域や社会に関わる活動への姿勢」は平均を大きく上回りました。学習に関しては、学校の授業以外の1日の学習時間について、「2時間～3時間以内」の割合が、全国・秋田県と比較すると10%以上高い結果となりました。

〈学力調査の平均正答率〉

	国語	数学	理科
八郎潟中学校	59%	53%	47%
秋 田 県	57%	49%	50%
全 国	54%	48%	49%

☆正答率の低かった問題☆

《国語》

② 村田さんは、国語の授業に、学校の活動を地域に広げるアイデアについてスピーチをする学習に取り組んでいます。村田さんは、音楽とさんまなどにスピーチのリハーサルを見てもらい、指導を受けています。次の「村田さんのスピーチ」と、「(スライド)」から「(スライド)」までを読んで、あとの問いに答えなさい。



村田さん

(スライド①)



[マリッジプロジェクト]

結婚へ → 離婚 ← 復縁 → 再婚・再り → 再婚

結婚 離婚 再婚 再り

持続可能

(スライド②)

これは、実際に採算したマリッジボードの図です。波のシーズンに学校で育てる分を被服販売として、家でもって参加者は増やすことで得ます。私も、彼もを持って、家族と一緒に食べています。ただ、

(スライド③)



マリッジボードの種

《数学》

(2) 次の図2のように、平行四辺形ABCDの辺CB、ADを延長した直線上に、 $BE = DF$ となる点E、Fをそれぞれとつても、四角形AECFは平行四辺形になります。このことは、前ページの証明1の一部を書き直すことで証明できます。書き直すことが必要な部分を、下のAからオまでの中から1つ選び、正しく書き直しなさい。

図2

ア 平行四辺形の向かい合う辺は平行だから、
 $AD \parallel BC$
 よって、 $AF \parallel EC$ ①

イ 平行四辺形の向かい合う辺は等しいから、
 $AD = BC$ ②

ウ 仮定より、
 $DF = BE$ ③

エ ②、③より、
 $AD - DF = BC - BE$ ④

オ ④より、
 $AF = EC$ ⑤

①、⑤より、
 1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しいから、
 四角形AECFは平行四辺形である。

〈理科〉

【ボーリング調査の結果】

図2はボーリング地点①、②、③の結果です。
 この結果から、 の地層は、
 1- は地表面の下に存在する
 ・同じ高さである
 ・「ボーリング地点②」と③の間に断層が「一つ」ある
 と考えました。

図2 ボーリング調査の結果

ボーリング地点① ボーリング地点② ボーリング地点③

地表

■は、同じ地層の地層を示しています。

〈国語〉

「文章全体と部分との関係に注意しながら登場人物の設定の仕方を捉える」問題については96.6%と高い正答率でした。一方、「自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫する」問題については県平均を8.5%下回る結果となりました。今年度は小学校と連携し、系統立てた言語活動を取り入れ、主体的な表現力を醸成することに力を入れて取り組んでいます。表現する場を意図的に取り入れ、表現活動の一層の充実を図っていきます。

《数学》

「文字を用いて説明する問題」は県平均を11.3%上回る結果となっており、定期テストや実力テストの対策として学習する時間を繰り返し設定した成果が表れたものと考えられます。一方で、図形の領域に関する問題の正答率が低く、県平均を5.2%下回る結果となりました。図形の領域では、図形の性質等を証明するために、基本的な知識を正しく身に付けなければなりません。普段の授業から、根拠を明らかにして説明することを大切にする必要があると考えます。

〈理科〉

全国平均・県平均の正答率と比較すると少し下回る結果でしたが、正答率が大きく落ち込む問題はほとんどありませんでした。思考・判断の根拠を問う問題に関しては、大半の生徒が正答でした。しかし、特定の分野(地層)に関わる思考・判断・表現の問題で正答率が低いことが分かりました。また、学習した内容と日常生活で見られる現象とのつながりを問われる問題でも県や全国の平均と比べて30%近く下回る結果となりました。このことから、地学分野の授業で柱状図から地層を読み取る活動、または普段の授業で日常生活とのつながりを意識させる活動をより充実させていく必要があると考えています。